

製品カタログ

直営店 / 正規取扱店

修理・メンテナンス

ライフスタイル / アイウェア

ブログパーツ / ムービー

HOME > ニュース一覧 > タグ・ホイヤー 創業150周年記念 <先駆者たちの冒険旅行 / Odyssey of Pioneers> 回遊展のご案内



TAG Heuer
ODYSSEY OF PIONEERS
TAG HEUER & TESLA WORLD TOUR



タグ・ホイヤー創業150周年記念
<先駆者たちの冒険旅行> 回遊展
2010年7月9日(金)～7月11日(日) 11:00～21:00
東京ミッドタウン ガレリアB1F アトリウム

タグ・ホイヤー 創業150周年記念 <先駆者たちの冒険旅行 / Odyssey of Pioneers> 回遊展のご案内

2010.06.18

創業150周年を祝福し、テスラ社がタグ・ホイヤーのために特別にデザインを手がけた100%電カススポーツカー「タグ・ホイヤー テスラ ロードスター」が、史上初の世界一周ツアーに臨む先駆者たちの冒険旅行 / Odyssey of Pioneersプロジェクトがいよいよ東京へ上陸します。2010バーゼル・ワールドで発表されたコンセプトウォッチ「ペンデュラム」や、その名が語り継がれるタグ・ホイヤーの名作アーカイブピースが、革新的かつエコロジーを推奨する「タグ・ホイヤー テスラ ロードスター」とともに、東京ミッドタウン ガレリア B1F アトリウムにて一般公開されます。



2010年7月9日(金)～7月11日(日)
日時: 11:00～21:00 ※一般公開・入場無料
場所: 東京ミッドタウン ガレリアB1F アトリウム
(東京都港区赤坂9-7-1)

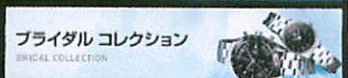
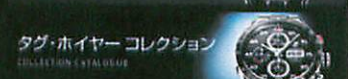
時代を先駆けた150年間のタグ・ホイヤーの歴史を展示



展示予定のコレクションを見る

タグ・ホイヤーは創業150周年を祝して、世界各国を巡るすばらしいワールドエキシビジョンを15都市(バーゼル、モナコ、ミラノ、ブダペスト、ワルシャワ、モスクワ、デリー、北京、上海、東京、ロサンゼルス、マイアミ、ニューヨーク、ロンドン、パリ)で開催し、世界一周走行は延べ37,000kmとなります。歴史を誇るアイコンックなタイムピース16点と新作3点などがエキシビジョンを彩ります。

タグ・ホイヤーは創業以来150年の間、普通のスタイルと革新性を融合させ、可能な限りの精度で時を計測するために挑戦を続け、成功を納めてまいりました。ジュラ山脈に囲まれた小さなサンティエエの村で、エドワード・ホイヤーが1860年に設立したタグ・ホイヤーは、今や1/10秒、1/100秒、1/1,000秒の精度を誇る高級クロノグラフのメーカーとして世界の頂点に君臨し、そのテクノロジーとデザインは世界のベンチマークとなるに至りました。創立以来タグ・ホイヤーは、スイスのウォッチメイキングの歴史に非常に重要な軌跡を残してまいりました。その一例が、「カレラ」シリーズの新作、キャリバー1887に搭載された、1887年にホイヤーが特許を取得した振動ピニオンです。19世紀に入ると、スポーツ競技が水上で、



NEWS > ニュース一覧

2010.06.18
タグ・ホイヤー 創業150周年記念 <先駆者たちの冒険旅行 / Odyssey of Pioneers> 回遊展のご案内

2010.06.04
タグ・ホイヤー 150周年記念ブック出版・発売

2010.06.04
King of TAG Heuer - 2010年百貨店・専門店の正規取扱店スタッフのご紹介

2010.06.01
5月フェア情報 更新

2010.04.28
「タグ・ホイヤーダイビング キャンペーン」開催 5月1日(土)～6月30日(水)

陸上で、シンドアートラックで、路上で、急速な広まりを見せ、時間を正確に計測することがますます重要になりました。その大胆な機構により、タグ・ホイヤーはハイクオリティなスポーツタイマーとクロノグラフの分野で最先端ブランドとしての成長を遂げたのです。

唯一無二、かつ先駆的なパートナーシップが実現させた
タグ・ホイヤーとテスラのワールドツアー

タグ・ホイヤー創業150周年を祝い、電気自動車メーカーのテスラ・モーターズが
タグ・ホイヤーと世界規模のパートナーシップを提携



[イメージギャラリーを見る](#)

サーキットで、車のダッシュボードで、ドライバーたちのリストウォッチとしてタグ・ホイヤーが刻んできた歴史を振り返ると、モーターレースの世界から受けるインスピレーションが常にブランドに影響を与え続けてきました。1860年の創立以来タグ・ホイヤーは、時計ブランドとして史上初の偉業の数々を成し遂げてまいりました。スポーツカー用ダッシュボード・クロノグラフの開発、レーサーとのパートナーシップ、F1チームのスポンサー、1/10秒1/100秒1/1,000秒そして1/10,000秒の計時技術の開発などはその一部です。ル・マンからF1まで、インディ500からプレステージを誇る公道のGTスポーツカーまで、そして1950年代に5回もグランプリ・チャンピオンに輝いたファン・マヌエル・ファンジオからFIA F1のワールドチャンピオンたち(2008年チャンピオンとなったボーダフォン・マクラーレン・メルセデスチームのルイス・ハミルトン、2009年チャンピオンとなった同チームのジェンソン・バトンなど)・・・由緒正しいモーターレースの流れを汲むブランドとして、他の追従を許しません。

ラグジュアリーブランドとして、持続可能なエコロジー活動(自然資源防衛協議会(NRDC)、グリーンクロス)に取り組んでいるタグ・ホイヤーは、自動車産業の未来は電気と代替資源にあると考えております。常に世界をリードするタグ・ホイヤーは、モーターレースにおけるその比類なきヘリテージに依拠し、世界で唯一ハイウェイ走行が可能な電気自動車を製造する自動車メーカー、テスラ・モーターズとパートナーシップを組んで2010年の150周年記念祝典を取り行うことになりました。



タグ・ホイヤー×テスラ・モーターズ — 本質的な価値観の共有

タグ・ホイヤーとテスラ・モーターズは、本質的な価値観を共有しております。それは、革新性、プレステージ、パフォーマンスそしてデザインにかけた情熱です。ウォッチメイキング業界におけるタグ・ホイヤーの時計と同様に、テスラ・モーターズの自動車もスタイル、加速性、そして地上で最速かつ最高のエネルギー効率を誇る自動車を実現する高度テクノロジーを結集させたものなのです。「タグ・ホイヤーもテスラ・モーターズも、継続的な発展の原理を信じ、ラグジュアリーはもはや環境を犠牲にして実現するものではないと認識しています。」とテスラCEOのイーロン・マスク氏は述べています。両社のエンジニアたちは、テクノロジーが—リストウォッチとして着用するにせよ、自動車として道路を走るにせよ—人間がこの地球に与える負担を軽減しながら、豊かな生活を実現させるサポートとなることを直感的に理解しているのです。

両社のこうした価値観を見事に表現したのも、それが「先駆者たちの冒険旅行：タグ・ホイヤーとテスラのワールドツアー

